

第6期 ちえのわ農学校 活動報告

2010年度は、「【種から胃袋まで】の道のりを辿ることで、【自然=命のつながり】の中に自分を感じ、昔ながらの知恵や文化にふれることで、当たり前なものを見直すきっかけづくりをする」、を目的として、畑作業や稲作を中心とした様々な活動を行いました。

第1回 4月10日：はじまりつながりの春 ※保護者説明会実施

今年度最初の活動では、アイスブレーキングやクイズを通してオリエンテーションを行いました。開校式では不安げな顔をしていた子どもたちも、アイスブレーキングや畑作業を通してみんなと関わることでだんだん打ち解けていったようでした。

農園散策では、農園に生えているタンポポやヨモギを採って、タンポポのてんぷらやヨモギ団子などにして食べました。普通に生えている植物を採って食べるのは初めてな子どもも多かったようです。

・アイスブレーキング



・畝立て、種まき



・農園散策



・おやつ(タンポポのてんぷらなど)



第2回 5月15日：お米作りは田植えから～ちえのわ米～

今月は主に田植えをしました。程よく冷たくて気持ちよい泥に入って、1歩ずつみんなとリズムを合わせて植えていきます。その後、泥遊びが自然と始まってとても盛り上がりました。でもやっぱり寒かったです。遊びが満足すると次は順番にドラム缶風呂に入って温まりました。

他にも、4月に種をまいた野菜たちを畑に植えかえたり、お茶を摘んだりして満足のいく農学校でした。

・みんなで並んで田植え



・泥だらけになりました



・成長した水菜



・ドラム缶風呂



第3回 6月19日：「0から始めるパン作り」

2007年度に完成したパンがまが壊れてしまったので、今年はパンがまを作ることから始めました。農学校の2週間前に有志で集まった子供たちとともにたくさんのレンガを積み上げて、レンガのバランスを試行錯誤しながらようやく完成しました。

実際のパン作りでは、最初こねるときはかたすぎて悪戦苦闘。次第に柔らかくなってきて、発酵させるととても大きく膨らんでいてびっくりしました。その後、どう作ればおいしくなるかを考えながら成形して焼いてみると…どれもおいしそうなパン・ピザに仕

上がりました。

畑ではじゃがいもの収穫や、間引きや草取りなど、大きくて丈夫なものをつくるために作業しました。

・パンの飾りつけ



・ピザとパン



・新生！パンがま！！



・たくさんジャガイモ採れました。



第4回 7月17日：「夏の野菜を楽しもう」

ついに！気持ちを込めて育ててきた野菜の収穫です。ミニトマト、キュウリ、シシトウ、ナスを収穫し、まだまだ成長しそうなピーマンやトマトなどの他の野菜の手入れもしました。

収穫した野菜はみんなで調理です。普段家で料理しない子どもも自ら包丁を持って、楽しみながら料理をすることができました。自分で種から作った野菜はいつそうおいしかったですね。

午後は、木工工作や水遊びをしたり、たくさんとれたジャガイモでおやつ作りをしたり各自思い思いの1日を過ごすことができました。

・ミニトマトの収穫



・みんなで調理



・完成した夏野菜サラダ



・午後の1コマ



第5回 8月23・24日：「農園で新発見～オリジナル農園マップ～」

例年よりもとても暑い夏休み。毎月の活動場所である東京学芸大学の環境実践施設にテントを張ってキャンプをしました。

まずは寝るためのテントを張った後、生きているヤマメを実際にさばいて塩焼きにしました。ナイフをヤマメに入れるのは抵抗があったけど、命を感じながらありがたく頂きました。午後は、かいこの繭をほどいて作った絹を広げて、うちわにしました。繭の中からかいこが出てきてちょっとドキッとしました。

夜はナイトハイクをしました。いつもの活動場所が真っ暗になり少し怖かったですね。2日目の午前、先月収穫できなかった夏野菜たちを収穫したり、白菜や大根、レタスなどの冬野菜の種をまきました。午後は春から育てていた藍の葉を収穫して、白い布を藍染めしました。みなそれぞれの模様を楽しむことができました。

・テントを張りました



・ヤマメの手づかみ



・絹にうちわを入れよう



・キャンプはやっぱりカレー作り



・オリジナル農園マップづくり



・藍染め



第6回 10月9日：「完成までもう少し～ちえのわ収穫祭～」

ちえのわ農学校としてはめずらしく、朝から大雨が降っていました。そんな中でも、夏からすくすく育ってきた稲はちょうど刈り時だったので稲刈りをしました。しっかりと実った稲を見て触ってみると、早く食べたくなってきました。稲刈りの途中に、カエルが出てきたりして楽しみながら行うことができました。畑では、夏の猛暑で弱ってしまった野菜の手入れをしたり、新しく種まきをしたりしました。

・稲刈り



・稲を束にする



・稲を干す



・夏に採れたオクラの種取り



第7回 11月14日：「1年の実りを実感しよう」

10月に稲刈りしたお米を脱穀・精米しました。昔ながらの足踏み脱穀機やとうみでの作業を実際に行ってみることで、昔の人が考えた効率のよい機械にみんな感心していました。午後は、来年に向けて肥料として落ち葉を田んぼにまきました。自然な流れで落ち葉合戦となり気づいた時には、リアカーいっぱいに入っていた落ち葉が全部なくなっていました。

・足踏み脱穀機



・とうみ



・焼き芋もしました



・田んぼでの落ち葉合戦



第8回 12月11日：「冬の訪れを感じよう」

寒い冬になりました。冬はとれる野菜なども少ないので12月は保存食作りに挑戦です。11月に脱穀・精米してできたぬかを使ってぬか床を作ったり、パンがまを使って燻製を作ったりしました。

午後は、脱穀してできたわらを使って、正月飾り作りをしました。わらをねじったり結んだりしてちょっと複雑でしたが、完成してみるととても良いものができました。

・ぬかづけづくり



・簡単燻製づくり



・雑草取り



・正月飾りづくり



第9回 1月22日：「1年間を振り返り、農学校を満喫しよう」

ついに今年度最後の農学校です。ちえのわ産のもち米を使ってもちつきをしました。想像以上のもちの弾力で、きねがとても重くなって大変でしたがしっかりとしたもちができました。つきたてのモチは、砂糖じょうゆ・きなこ・大根おろしにつけたり、雑煮やおしるこなどの様々なバリエーションでおいしく食べました。

午後はケードロをしながら農園に散らばった今までの活動の写真を集めるというゲームをしました。写真を見つけて、これは何月かなと振り返ることができました。

修了式では、今までの活動の映像を見た後、手作りの修了証が授与されて、長いようで短かった今年度のちえのわ農学校が終わりました。

・もちつき



・冬野菜収穫



・みんなで大掃除



・集合写真

